

平成 30 年度
編入学 専門科目試験問題
(100 点)

千葉県立保健医療大学 健康科学部
看護学科

諸注意

1. 問題冊子は、表紙を除き 4 頁である
2. 問題冊子及び解答用紙の印刷が不鮮明などの場合には、手を挙げて監督員に知らせること
3. 解答は、必ず黒の鉛筆（シャープペンシルも可）で記入すること
4. 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること

【問題 1】 採血について以下の問いに答えなさい。解答は解答欄に記載しなさい。

問 1 採血時に起こりうる問題点や合併症を 5 つ記載しなさい。

問 2 静脈血採血を実施した A 看護師は針刺しをを起こし、血液暴露を受けた。A 看護師は PPE (Personal protective equipment) の装着は実施していた。A 看護師が血液暴露を受けた後に感染成立を回避するために、真っ先に行うべき対応は何か、35 字以内で簡潔に記載しなさい。

【問題 2】 手指衛生を「いつ」行うのかについて 2009 年に WHO が提唱した Five momentes を解答欄に 5 つ記載しなさい。

【問題 3】 以下の事例を読み、問 1 および問 2 に答えなさい。解答は解答欄に記載しなさい。

間質性肺炎で入院している B さんは身長 165 cm、体重 55 kg の 70 歳の男性。強い呼吸困難があったが、ステロイド療法の効果があり、現在は鼻カニューレによる酸素療法を行っている。酸素流量は 3 l/分、加湿はしていない。

問 1 B さんに投与されている酸素吸入方法の分類を記載しなさい。

問 2 B さんに投与されている酸素を加湿しない理由を 2 つ記載しなさい。

【問題 4】 妊娠と薬剤に関する文章の空欄①～⑤にあてはまる語句・数値を解答欄に記載しなさい。

問 1 妊婦に投与した薬剤は、(①) を経由して胎児に影響を及ぼすことがある。

問 2 妊娠 (②) 週から妊娠 8~16 週未満は胎児の体の原器が作られる (③) にあたる。

問 3 (問 2 の ③) は薬剤による (④) の危険があり重篤な先天異常を起こすことがある。

問 4 妊娠糖尿病の薬物治療には (⑤) 療法を行う。

【問題5】 新生児の生理的体重減少について以下の問いに答えなさい。

問1 生理的体重減少率の正常範囲を答えなさい。 解答は解答欄に記載しなさい。

問2 妊娠39週2日に出生時体重3,000gの新生児を出産した母親が、生後3日目に「授乳の時に体重を測ったら2,800gしかなかった。①どうして体重が減ってしまったのでしょうか。授乳ではきちんと必要な量を飲ませているのに、②私の赤ちゃんは大丈夫でしょうか。」と新生児室の看護師に訴えてきた。

この母親の質問、下線部①と下線部②に対し、説明する内容を答えなさい。解答は解答用紙に記載しなさい。

【問題6】 産後うつ病について以下の問いに答えなさい。

問1 産後うつ病の代表的な症状を4つ解答欄に記載しなさい。

問2 産後うつ病のスクリーニングに用いられる質問紙テストの名称を解答欄に記載しなさい。

問3 産後うつ病の疑いのある褥婦が産後1か月健診を受診した。「夜眠れず毎日が辛い、同じ時期に出産した友達は楽しそうにしているのに私は育児をする気力がない、母親失格ですね。」とC看護師に話した。この場面においてC看護師が実施する、この褥婦への看護ケアについて3つ挙げ、解答欄に記載しなさい。

【問題7】 以下の文章を読み、選択肢の中から解答を1つ選び、解答欄にその記号を記載しなさい。

問1 介護保険の給付対象サービスの一つである認知症対応型共同生活介護が該当するのはどれか。

- ア. 施設サービス
- イ. 地域密着型サービス
- ウ. 居宅サービス
- エ. 介護予防サービス

問2 重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される仕組みはどれか。

- ア. 地域包括ケアシステム
- イ. 認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）
- ウ. 新・高齢者保健福祉推進十か年戦略（新ゴールドプラン）
- エ. ケアマネジメント

問3 せん妄の療養者にみられる特徴のうち、誤っているのはどれか。

- ア. 徐々に発症する
- イ. 見当識障害がみられる
- ウ. 症状に日内変動がある
- エ. 注意力の低下がみられる

【問題8】 以下の文章を読み、選択肢の中から当てはまる解答を全て選び、解答欄にその記号を記載しなさい。

問1 厚生労働省の身体拘束ゼロ作戦推進会議が示した「身体拘束ゼロへの手引き」で、例外原則に該当するのはどれか。

- ア. 易怒性
- イ. 一時性
- ウ. 切迫性
- エ. 双極性
- オ. 代替性

問2 介護保険の被保険者は第一号被保険者と第二号被保険者に区分されているが、後者の場合は、介護保険法で定める16特定疾病に該当する者のみが受給権者になる。この16特定疾病に該当するのはどれか。

- ア. 脊柱管狭窄症
- イ. 関節リウマチ
- ウ. 末期がん
- エ. 片側の膝関節に著しい変形を伴う変形性関節症
- オ. 糖尿病性神経障害

問3 1981年に世界医師会で採択された「患者の権利に関するリスボン宣言」に明記されている権利はどれか。

- ア. 情報に対する権利
- イ. 健康教育を受ける権利
- ウ. 活動を保証する権利
- エ. 選択の自由の権利
- オ. 共同責任を求める権利

問4 訪問看護サービスについて記述した文章のうち、正しいのはどれか。

- ア. 医療保険による訪問看護サービスの給付を受けた場合の自己負担額は、かならず利用額の1割である
- イ. 訪問看護サービスの利用時に医療保険の給付対象となるのは、支給限度額で収まる回数までとされている
- ウ. 訪問看護サービスの給付を受けるには、利用する保険の如何に関わらず、必ず訪問看護指示書の交付が必要になる
- エ. 医療保険による訪問看護サービスの給付を受ける予定であっても、要介護認定を必ず受けなければならない
- オ. 医療保険による訪問看護サービスの給付には、年齢制限がない

【問題9】 以下の文章を読み、空欄に当てはまる語句を記載しなさい。

問1 「高齢者の（①）の安定確保に関する法律（高齢者住まい法）」が2011年に改正されたことにより、（②）構造等を有し、介護・医療と連携し高齢者を支援するサービスを提供する「サービス付き高齢者向け住宅」の都道府県知事への登録制度が創設された。

問2 介護保険の要介護認定において要支援1、または要支援2の認定を受けた者に提供される介護保険サービスを（③）給付、要介護1以上の認定を受けた者に提供されるサービスを（④）給付という。

【問題10】 やせをきたしている慢性閉塞性肺疾患（chronic obstructive pulmonary disease；COPD）の療養者の食事・栄養管理のために、どのような指導を行う必要があると考えられるか。必要と考えられる指導の内容を3項目挙げると共に、その理由についても解答欄に簡潔に記載しなさい。